



# ひまわりだより



2020年  
秋号

コロナウィルスでの新生活様式により、夏からの疲れが出やすい時期です。いつも以上に子どもの休養と睡眠をたっぷり図り丈夫な身体を作りましょう。

病後児保育室「ひまわり」は小学校3年生まで利用できます。お子様の体調不良にご利用下さい。

## 秋から冬に流行る感染症

### ①溶連菌感染症

溶連菌咽頭炎は、A群B溶血性連鎖球菌による感染症です。

症状：発熱、頭痛、咽頭痛、食欲不振、喉が赤くなり、舌の表面にブツブツの赤みが出現（いちご舌）  
発疹が全身に出ることもあります。

### ②マイコプラズマ感染症

マイコプラズマによる感染症です。幼児や学童に多く見られます。

症状：長引く咳、熱、普通の風邪薬では効かないのが特徴です。気管支炎や肺炎を引き起こしやすい。

### ③感染性胃腸炎（ノロウィルス、ロタウィルス）

原因は、ウィルスや細菌などです。

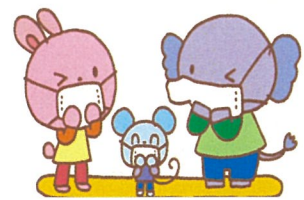
症状：吐き気、嘔吐、下痢、腹痛、発熱などの症状。感染力は強く乳幼児では、脱水症に注意が必要です

おうちでのケア…こまめに水分補給をする。

十分な睡眠が取れるようにする。

加湿器や濡れたタオルなどで室内の乾燥を防ぐ。

栄養バランスがよく食べやすいものを与える。



### 🌻病後児保育室ひまわり利用について🌻

🌻 利用には必ず情報提供書が必要です。一度病名を診断されても新たな他の症状が出現された場合には再度医療機関に受診していただき新たな情報提供書が必要になります。

🌻 お子様を朝お預かりの際にお代金(三千元)をご準備お願いします。

※おつりのないようお願いします。お代金の準備がない場合お子様をお預かりすることができません。

🌻 保険証、受給券のご準備ができていない場合ご利用になれません。一度取りに帰っていただきますのでよろしくお願いします。